

郷土づくり推進会議ニュース

明治地区全体集会在開催されました



明治地区全体集会（1部）

平成28年11月19日（土）に明治地区全体集会在開催され42名の地域住民の方にご参加をいただきました。第1部では、藤沢市企画政策部企画政策課より「（仮称）市政運営の総合指針2020を策定しています～ご意見、ご提案をお寄せください～」として、意見交換を行いました。

これは「（仮称）市政運営の総合指針2020」をまとめるにあたり、検討中の素案の概要をお知らせするとともに、ご意見・ご提案をいただくもので、藤沢市からの説明後、活発なご意見をいただきました。

また、第2部では「明治地区郷土づくり推進会議活動報告」を郷土づくり推進会議の委員が行い、その後、参加者との質疑応答や意見交換が行われました。

第2部の明治地区郷土づくり推進会議活動報告の概要は以下の通りです。

●明治地区郷土づくり推進会議の活動報告

平成26年4月から「明るく楽しい未来を創るまち、めいじ」をまちづくりのテーマにし、明治地区内の課題改善や、多くの人交流・活動できる事業、明治地区の歴史・文化の継承する事業等、住みよい街を実現できるよう、委員26名全員が4つの分野に分かれて各部会で検討し、これらを毎月の定例会に諮り、それぞれの部会が活動を進めています。



明治地区全体集会（2部）

※次ページに、各部会の活動報告及び参加者から出された質問と意見を掲載しています。



各部会の活動報告（以下の事業の報告をしました。）

●安全安心部会

＜マナーアップ推進事業＞

明治地区がより暮らしやすいまちになるよう、キャンペーン等を通じて住民お互いを思いやり、マナーを守って生活していく環境づくりを推進しています。

＜道路バリアフリー化促進事業＞

「安全安心の明治地区をめざして」の視点で道路等の管理者が行う検討策や改善策の「担い手」として、気づいたところを要望や気づきとして市に報告する仕組みをつくり、平成27年6月に要望4か所と気づき13か所を市へ報告し、市からの回答を受け取りました。



マナーアップキャンペーン



要望書提出

●健康生きがい部会

＜明治地区健康体操推進事業＞

地区内住民の健康維持と住民相互の交流を図り、健康でいきいき生活できる地域づくりを推進するため、自治会・町内会・老人クラブ等が中心となって公園等地区内で行っている明治地区健康体操の普及に努めています。



健康体操

＜健康体操サポーター研修会＞

明治地区健康体操を広め、活動が継続できるよう、地区内で健康体操の指導者（健康体操サポーター）の育成を行う「健康体操サポーター研修会」を実施しています。



サポーター研修会

●子ども子育て部会

＜不審者情報の共有化事業＞

学校長から保護者に向けて配布される不審者情報の共有化を図る仕組み作りと、青色回転灯付きパトロールカー（通称：青パト）等を使用して地区内のパトロールを行っています。

＜パトロール団体連携強化＞

明治地区防犯協会との連携を深め、青少年安全パトロール会議構成員も青パトを使用してのパトロールが可能となりました。



青パト

＜こども110番等抑止啓発＞

こども110番の充実を市に働きかけをし、地区内の登録を呼びかけを行うとともに、登録は難しいという方に、明治独自の啓発ポスターを作成し掲示を呼びかけています。



ポスター

●歴史文化部会

<歴史文化遺産案内サインボードの設置>

地区内にある貴重な史跡・文化財である「耕餘塾の跡」と「旧三觜八郎右衛門家住宅」を訪問する人のために地区内主要8か所に案内サインボードを設置しました。



案内サインボード設置

<めいじ歴史散策マップ（改訂版）の作成>

平成23年11月に作成された「めいじ歴史散策マップ」に、新たな情報や修正を加えて平成28年3月に改訂版を作成しました。



めいじ歴史散策マップ

※めいじ歴史散策マップは、明治市民センターで配布しています

<明治ふるさとかるたの作成>

地域の魅力を再発見し、「もっと明治地区を好きになってほしい」という思いで「明治ふるさとかるた」の募集を行ったところ、地域の住民、地元小中学校の児童・生徒等から1600首以上の作品の応募がありました。

この作品を、平成27年度に手作りで、一般・小学校・明治中学校・羽鳥中学校のかるたとして作成し、平成28年度には、この応募していただいた作品から44首の読み札を選定し、これに合わせた絵札を作成し「明治ふるさとかるた」を作成しました。



明治ふるさとかるた

※「明治ふるさとかるた」は、明治市民センターで貸し出しをしています

地区集会参加者からのご意見 ※（ ）内は類似意見の件数を表示しています。

<1部>

- ・説明を受けた「市政運営の総合指針の改定」には、きれいごとばかりが書かれている。
- ・大規模なマンション計画が地区内にあるが、地元住民のことを無視している。市民を守る市役所であってほしい。（3件）
→市：個別の案件については、担当部署にそのような意見があったことを伝える。

<第2部>

- ・子ども子育て部会の活動は、安全安心部会の活動と重複しているので、心豊かな子どもを育てるとか、子育て世代の親の支援とかを検討してはどうか。
→委員：現在は子どもを地域で見守るという視点から活動を進めている。
- ・道路バリアフリーについて、どのようにしたら要望として取り上げてもらえるのか。
→事務局：事務局であるセンターにご意見いただき、部会で検討していく。
- ・子ども子育て部会の活動は、子どもがいない人にとってはあまり関心がない。
→将来を担う子どもたちを守ることが、地域の温かい環境をつくるものと考えている。
- ・歴史文化部会の史跡案内板の活動については、辻堂駅にも案内板を出したらどうか。
→辻堂駅の改札を出たところに、11月10日デジタルサイネージ（デジタル案内板）が設置され、この中で史跡案内もしている。

<アンケートのご意見> ※（ ）内は類似意見の件数を表示しています。

- ・ 市政運営の説明に具体性がほしかった。（2件）
- ・ 大規模なマンション計画の見直し（3件）
- ・ 生活道路がとても狭く感じます。渋滞の緩和に向けて対策に取り組んで欲しい。（5件）
- ・ 道路、自転車道・交差点の整備（2件）
- ・ 歩行者の安全対策
- ・ 避難所の準備が不十分。
- ・ 小学生の増加とその子供に対する設備の不足（2件）
- ・ 各住民へ取り組み状況や活動をつたえる最良の手段（3件）
- ・ スポーツ施設を充実してください。
- ・ たばこのポイ捨てが多い。
- ・ 明治ふるさとかるたや、マップのPRが必要。（1件）
- ・ 明治地区でいろいろな取り組みをしていることがよくわかりました。（5件）
- ・ 土曜日の午前中開催は出席しやすい。

明治地区郷土づくり推進会議では、全体集会・意見交換会でのご意見を参考に、今後のまちづくりの検討に生かしていきたいと考えております。

今後も、このような機会に、明治地区で生活する皆様には是非ご参加をいただき、より良い地域づくりを進めていくため、建設的なご意見をお聴かせください。

明治地区まちづくり事業について

現在、藤沢市では長期的な市政の方向性を見据えながら、緊急かつ重点的な取り組む施策、事業を位置つけた計画として、「（仮称）藤沢市市政運営の総合指針2020」の策定をしており、この中の地域まちづくり事業について、各地区の郷土づくり推進会議で検討をしています。

明治地区では、「明るく楽しい未来を創るまち、めいじ」をまちづくりのテーマとし、次の9事業を、明治地区まちづくり事業として提案します。

1 歴史・文化継承事業

明治地区には、「耕餘塾の跡」、「旧三觜八郎右衛門家住宅」などの歴史・文化資産が数多くあります。それらを活用して明治地区の歴史文化を広く周知し、次世代へ伝えていくための活動を推進します。

- (1) 郷土史料室での史料展示
- (2) 歴史講座等の開催
- (3) 明治ふるさとかるたの活用
- (4) 小笠原東陽ものがたりの制作と活用



郷土資料室での資料展示

2 マナーアップ推進事業

歩行喫煙・自転車交通・ゴミのポイ捨て・日常の挨拶など、明治地区全体のマナー向上を図るため、（仮称）明治地区マナーアップ週間等を設定し、地域団体・学校等が一体となった取り組み・活動を実施し、住みよい生活環境づくりを推進します。

- (1) 駅周辺での街頭キャンペーンの実施
- (2) 市民センター・学校等におけるキャンペーン期間中の「のぼり旗」の掲示
- (3) 地域内回覧によるマナー向上の呼びかけ
- (4) 市民センター・学校等にポスターの掲示

3 子育て支援充実事業

開発や区画整理に伴い、増加している子育て世代に必要な情報の提供を行うとともに、地域の子育て環境の充実を図るため、子育てグループや子育て支援団体が連携した事業を行います。

- (1) 明治発！子育て応援メッセの開催及び子育て支援事業の充実
- (2) 地区内子育て支援グループの交流促進

4 避難行動要支援者支援体制推進事業

自主防災組織（自治会・町内会）を中心に、災害時に自主的避難が難しく支援を必要とされる方に対し、災害時の迅速な支援体制を構築するため、自治会・町内会等との協力体制を強化するとともに、地区民生委員との連携等を図ります。

- (1) 避難行動要支援者支援体制の構築
- (2) 町内会・自主防災会と民生委員等との連携

5 小・中学生地域活動参加促進事業

地域の自然、景観、歴史、文化を継承し、地域アイデンティティを受け継ぐ、地域における将来の担い手を育成するため、小・中学生の地域活動への参加を促進します。

- (1) 各事業への参加の呼びかけ
- (2) 学校との連携

6 大学生と小・中学生の交流促進事業

地域の未来を担う人材を育成するため、小・中学生を対象に、大学生ボランティア等と地域団体の協働による講座、事業等を開催するなど、世代を超えた交流と学習機会を創出します。

7 道路バリアフリー化促進事業

だれもが安全に道路を利用できるように、地区内の主要な道路のバリアフリー化について検討し、必要に応じて担当部署に要望します。

8 健康体操推進事業

明治地区内住民の健康維持と住民同士の交流を促進し、健康でいきいきと生活できる環境づくりを目指し、健康体操の普及を図ります。

- (1) 自治会・町内会及び老人会等に、体操への参加を促すための案内
- (2) 地区内で実施されている健康体操の案内
- (3) 健康体操を広めるため健康体操サポーターの拡充並びに育成
- (4) 健康体操を実施している団体や健康体操サポーターに必要な支援の実施

9 子どもの安全を守る「不審者情報共有化」事業

子どもの安全を守るため、不審者情報をパトロール団体等が共有し、効果的に巡回を行う等対応する仕組みを構築します。

- (1) 不審者情報を共有するネットワークの構築並びに効果的な巡回の調整
- (2) 子どもへの声かけ等、抑止効果を高める活動の実施



こども110番 に登録してみませんか



「こども110番」看板

「こども110番」とは、子どもなどを犯罪から守るために、避難してきた子どもを保護するなどの措置（一時的な緊急避難場所）として、また警察などへの通報場所として、昼間在宅されているお宅やお店に看板の掲示をお願いしている家のことをいいます。犯罪の未然防止を図ることを目的とし、広く周知することで抑止効果にもなります。ぜひご登録をお願いします。

ポスター掲示 のご協力のお願い

「こども110番」はむずかしいけれど、という方も地域で子どもたちを守る＝犯罪抑止＝のためにポスター掲示のご協力をお願いします。

※問い合わせ明治市民センター tel (34) 3444



ポスター

健康体操をはじめませんか！

地区内の公園等で実施されている「健康体操」を見たことはありませんか？明治地区では、健康寿命をのばし、皆が元気で長生きできる町づくりをめざし、健康体操をしています。

ぜひ一緒に体操をしましょう。

また、一緒に体操をしていただけるボランティアの方として、「健康体操サポーター」の募集もしています。あなたも「健康体操サポーター」になって、住みよい町づくりに参加しませんか。

※問い合わせ明治市民センター tel (34) 3444



明治地区マナーアップ

一人ひとりがマナーを守り、住民みずからの手で安全で、気持ちよく生活できる環境をつくっていきましょう。ご協力をお願いします。

- 自転車のマナーを守り、歩行者に優しく、安全に走行しましょう。
- 自転車は決められた場所に止め、自転車の放置はやめましょう。
- 歩きスマホ・ながらスマホは危険です。やめましょう。
- ゴミのポイ捨てはしない！ペットの排泄物処理はしっかりと！
- 歩きタバコはしない！タバコのポイ捨てはやめましょう。
- 「あいさつ」は地域のつながりの第一歩！みんなで安心・安全な街づくり！
- 公園の利用についてマナーを守りましょう！危険行為や不法投棄。ペットの排泄物処理や、ノーリードでの散歩はやめましょう。



周りの人や環境に対して **「思いやり」** を持って生活しましょう！！